

サロベツ湿原センター発・“旬”を伝える

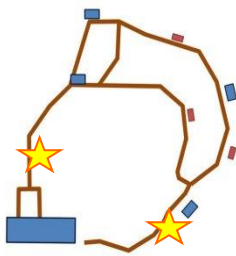
サロベツ花だより

No.7

今のおすすめは ドクゼリ です



＜約 15 cm＞



一周約 1km
所要時間30～40分

夏の小鳥たちの
さえずりをききながら
散策を楽しんでください

【発見難易度】 白色の花です

★☆☆☆☆ セリ科

【花の高さ】



中 (約 50～100cm程度)

【花の大きさ】



手のひらくらい

【漢字：毒芹】

繊細なレースフラワーのような可愛らしい花ですが、日本三大毒草の一つ(他2つはトリカブト、ドクウツギ)ですので、触らないでください。人と同じで(?)、花も見かけによらないことがあります。一方で花にはいつも虫たちが群がっているので、昆虫にとっては良い花です。

オトギリソウ オトギリソウ科 咲いています



「オトギリソウ(弟切草)」という恐ろしい名前は、昔、傷薬として使っていたこの秘薬のことを、弟が他人に口をすべらせてしまい、怒った兄が怒りのあまり弟を切り殺したという話から名づけられたそうです。

モウセンゴケ モウセンゴケ科 咲いています



コケ(苔)という名前ですが、苔ではなく、花と種ができる種子植物です。食虫植物で、葉から出す透明な粘液で虫を捕獲し、消化して養分とします。

コバトンボソウ ラン科 咲いています



緑色の湿原と同系色で見つけにくいですが、名前のおとんぼがたくさんとまっているように見え面白い花です。さらによく見ると、ラン科だけあってランの花の形をしています。

【発行】 サロベツの大地とあなたをむすぶ
認定 NPO 法人サロベツ・エコ・ネットワーク

TEL 0162-82-3950 FAX 0162-73-0360

Eメール info@sarobetsu.or.jp

ホームページ『サロエコ』で検索

http://www.sarobetsu.or.jp/

Facebook も見てね!